

今年度の主な事業を紹介します

| 事業名(予算額) | 事業内容 |
|-------------------------------------|---|
| 物価高騰対策支援事業(1億8,243万円) | 上水道、簡易水道料金の減免事業や農業者支援、水産業者支援、運送業者支援、小規模事業者支援、子育て世帯支援、離島生活者支援などを行います。 |
| 物価高騰に伴う学校給食費支援事業(951万円) | 小学校では国の負担軽減措置に加え、物価高騰分を支援し、中学校では保護者負担分(月額4,700円)を助成することで、小・中学校ともに給食費を無償化します。 |
| 学校給食費保護者負担軽減事業(4,074万円) | |
| 小学校特別教室空調設備設置事業(1億5,408万円) | 小学校4校(堅徳、青江、津久見、千怒)の特別教室に空調設備を設置します。また、堅徳小体育館照明LED化事業、青江小1・2年教室床張り替え、津久見中防犯灯設置工事などを実施します。 |
| 小中学校施設補修事業等(1,950万円) | |
| 長目小学校校舎解体事業(1億2,476万円) | 廃校となっている長目小学校の校舎解体工事を行います。 |
| 総合運動公園改修事業(市民体育館9,688万円・市民野球場133万円) | 市民体育館の床、照明、バスケットゴールの改修工事を行います。また、太平洋セメント津久見スタジアムの防球フェンス補修工事を行います。 |
| 同窓会開催支援事業(50万円) | 市内小中学校、津久見高校を卒業した方が市内で同窓会を開催する際に、1人あたり2千円、1団体5万円(年1回)を上限として補助を行います(一定要件を満たした会が対象)。 |
| 高齢者外出応援事業(100万円) | 高齢者が運転免許証を自主返納した際に、路線バス・乗合タクシーで使用できる回数乗車券(1万1千円分)を配布します。 |
| 都市構造再編集中支援事業(1億3,380万円) | つくみん公園から新庁舎等への歩行者動線の整備、緑地の活用、まちなか観光拠点整備など、新庁舎周辺の環境整備計画を進めるとともに、総務省の「地域力創造アドバイザー」制度を活用し、都市機能の集約化や市街地の再構築、公共空間の再編を図ります。 |
| まちなか再編整備事業(528万円) | |
| 新庁舎移転等の関連事業(3億2,718万円) | 令和9年1月の新庁舎共用開始に向けて準備を進めます。什器・備品購入費用・移転費用等を計上しています。また、「庁舎完成記念式典」を実施します。 |

10年後の将来像『地域力』がつどい未来を創るまち、津久見～やっぱりいいやん、つくみ～

第6次津久見市総合計画で掲げる10年後の将来像実現のため、①「安心」を実感する地域 ②「豊かさ」を実感する地域 ③多様な「人財」を育む地域 の3つを柱にして取組を進めていきます。

◆『安心』を実感する地域

暮らしの基盤を確かなものにする事で、市民が「安心」を実感する地域を目指します。

- 運動チャレンジ事業(358万円)
- 基幹相談支援センター事業(1,016万円)
- 乳児等通園支援事業(216万円)
- 市道岩屋線道路改良事業(2億980万円)
- 避難路整備事業(441万円)
- など

◆『豊かさ』を実感する地域

地域資源と生活環境の両面を活かし、市民が「豊かさ」を実感する地域を目指します。

- 農地基盤整備事業(2,065万円)
- 橋梁点検及び長寿命化計画策定業務(700万円)
- 観光戦略策定業務(100万円)
- 特定地域づくり事業(674万円)
- 定住促進対策事業(3,072万円)
- 最終処分場改修事業(2,147万円)
- など

◆多様な『人財』を育む地域

これからの津久見市を彩る多様な「人財」が育まれる地域を目指します。

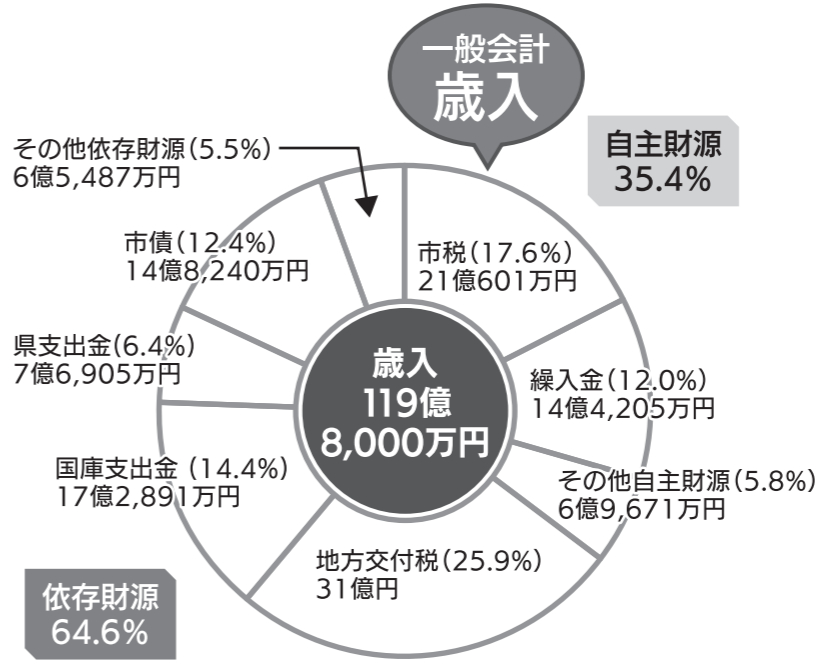
- 津久見高校地域振興協議会助成事業(592万円)
- 地区集会所等整備事業(500万円)
- 地域と学校の連携・協働体制構築事業(282万円)
- 地域おこし協力隊活動事業(1,605万円)
- 人権教育・啓発基本計画策定業務(364万円)
- など

令和8年度の当初予算をお知らせします

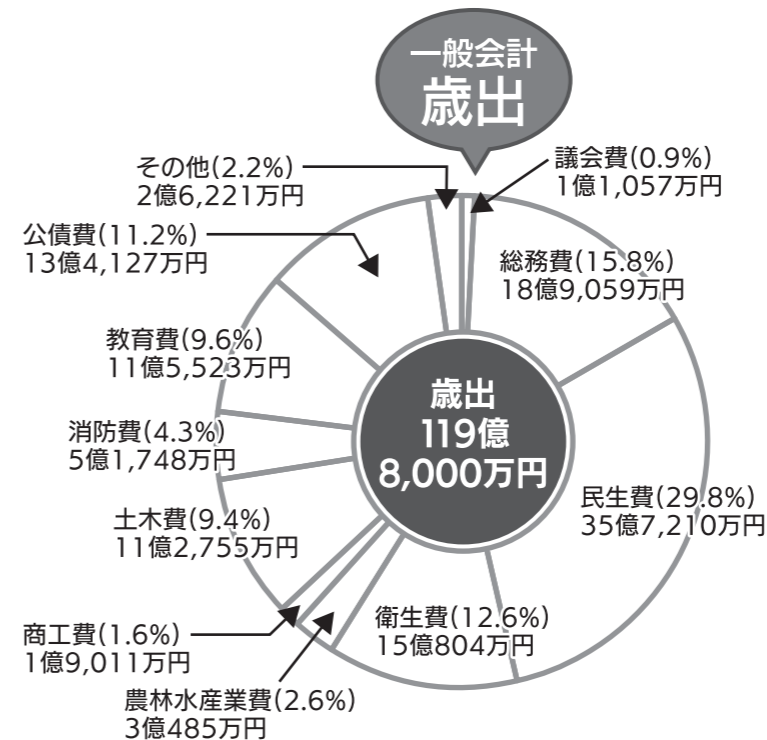
～「地域力」がつどい未来を創るまち、津久見～

※予算に関する数値は単位未満を四捨五入しているため、合計などに差が出る場合があります。

◆問い合わせ 経営政策課 財政班 ☎0972-82-9510



令和8年度は、今後10年間の市の最上位計画である「第6次津久見市総合計画」の初年度となります。市民のウェル・ビーイング(幸福度)の向上を図るための10年後の将来像を『地域力』がつどい未来を創るまち、津久見くやっばりいいやん、つくみ」とし、その実現のために、「安心」「豊かさ」「人財」の3つを柱に掲げています。3つの柱に沿った事業を展開し、市民や事業者の方々へ「やっぱりいいやん、つくみ」と思ってもらえる取組を進めてまいります。



《一般会計歳入 市税の内訳》

| | |
|-------|------------|
| 市民税 | 7億7,655万円 |
| 固定資産税 | 10億6,371万円 |
| 軽自動車税 | 5,817万円 |
| 市たばこ税 | 1億1,066万円 |
| 鉦産税 | 3,697万円 |
| 都市計画税 | 5,995万円 |

《市民1人当たりの市税額》

145,997円

| | |
|-------|---------|
| 市民税 | 53,834円 |
| 固定資産税 | 73,741円 |
| 軽自動車税 | 4,032円 |
| 市たばこ税 | 7,671円 |
| 鉦産税 | 2,563円 |
| 都市計画税 | 4,156円 |

※金額は、令和8年3月31日現在の人口14,425人で計算しています。

特別会計 予算額

| | | | |
|----------|------------|---------|------------|
| 国民健康保険事業 | 20億8,519万円 | 介護保険事業 | 28億3,656万円 |
| 奨学資金事業 | 1,104万円 | 保戸島航路事業 | 1億9,943万円 |
| 後期高齢者医療 | 4億8,667万円 | 合計 | 56億1,889万円 |